



MacBook Pro 15" Unibody Late 2011光学ドライブの交換

MacBook Pro 15" Unibody Late 2011の光学ドライブを交換します。

作成者: Miroslav Djuric



はじめに

MacBook ProがCDを読み込めませんか？消耗した光学ドライブを交換するには、このガイドを使ってください。



ツール:

- プラススクリュードライバー(#00) (1)
- スパッジャー (1)
- T6トルクススクリュードライバー (1)



部品:

- MacBook Pro 15" Unibody (Mid 2009/Mid 2010/Early 2011/Late 2011) 8x SATA SuperDrive (Used) (1)
- ユニボディ 8x SATA SuperDrive (2009年 初期以前) (1)

手順 1 — 底ケース



- 底ケースを固定している以下の10本のネジを外します。

- 13.5 (14.1) mm プラスネジ—3本

- 3 mm プラスネジ—7本

- ☑ このネジを外すときには、ネジが少し斜めに装着されていることに注意してください。再インストールの際は、同じように取り付けてください。

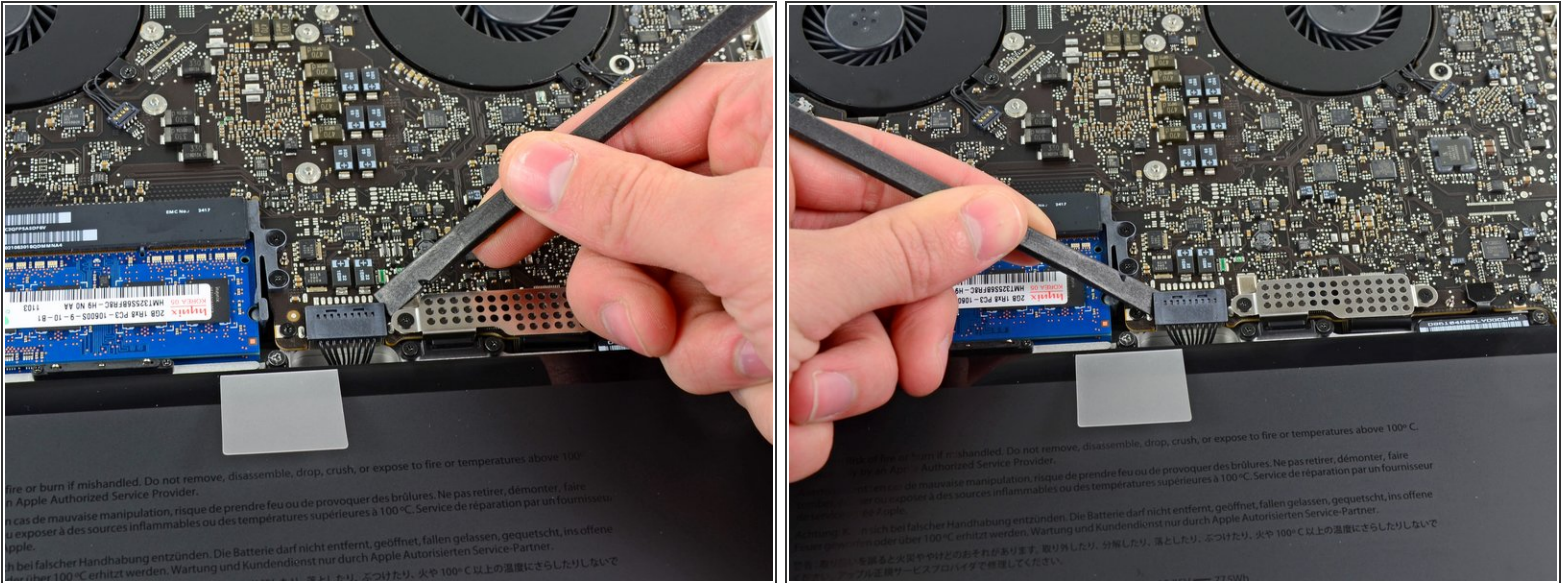
手順 2



- 両手を使用して排気口の近くから底ケースを持ち上げて、上部ケースに固定している2本のクリップを外します。

- 底ケースを取り外して脇に置きます。

手順 3 — バッテリーコネクタ

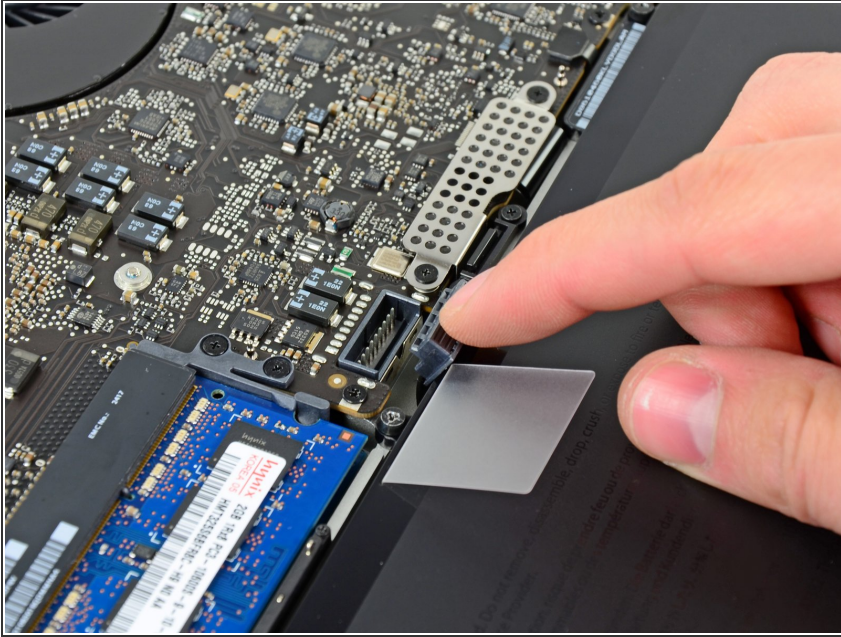


✎ ※特定の修理（ハードディスクドライブなど）の場合はバッテリーを取り外す必要はありませんが、マザーボード上で誤ってショートさせてしまうのを防ぐ事が出来るので推奨されます。バッテリーを外さない場合は、マザーボード上の部品が帯電している可能性があるので注意してください。

- ナイロンスパジャラーの端を使って、バッテリーコネクタをメイン基板上のソケットから持ち上げてください。

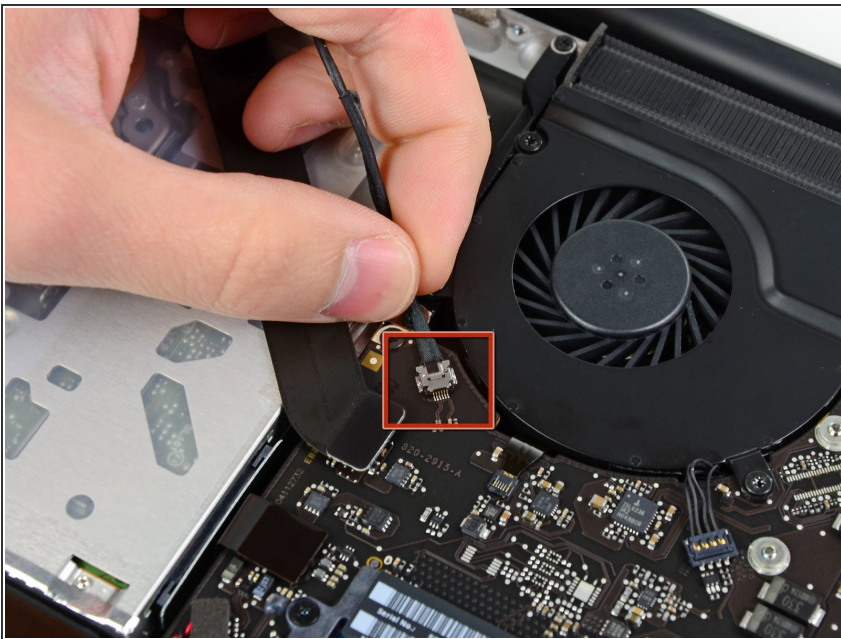
i ソケットから接続を外す際、コネクタの縦側の両サイドを上向きに持ち上げると簡単です。

手順 4



- バッテリケーブルをソケットから離すように少し曲げておき、作業中に誤ってメイン基板に接触しないようにします。

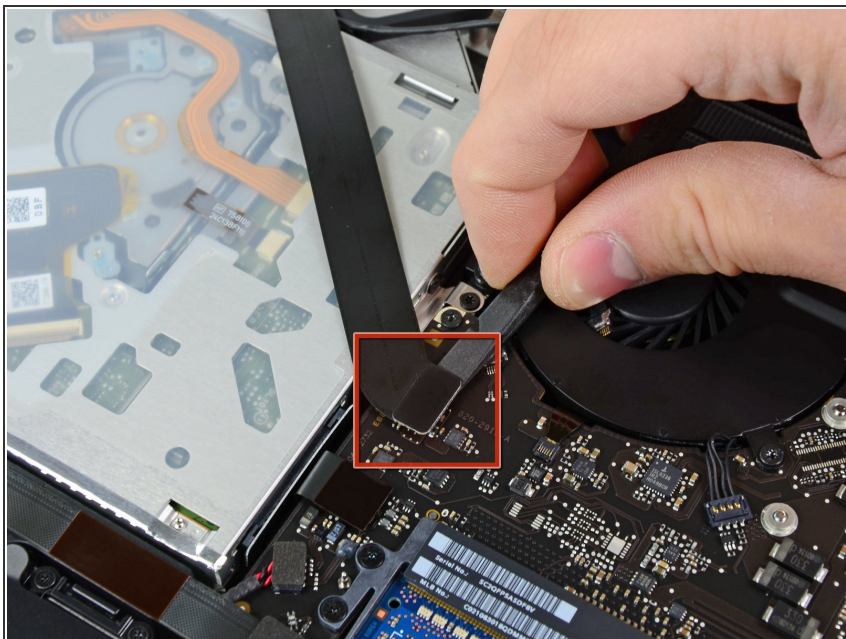
手順 5 — 光学ドライブ



- カメラケーブルのコネクタを基板上のソケットから接続を外します。

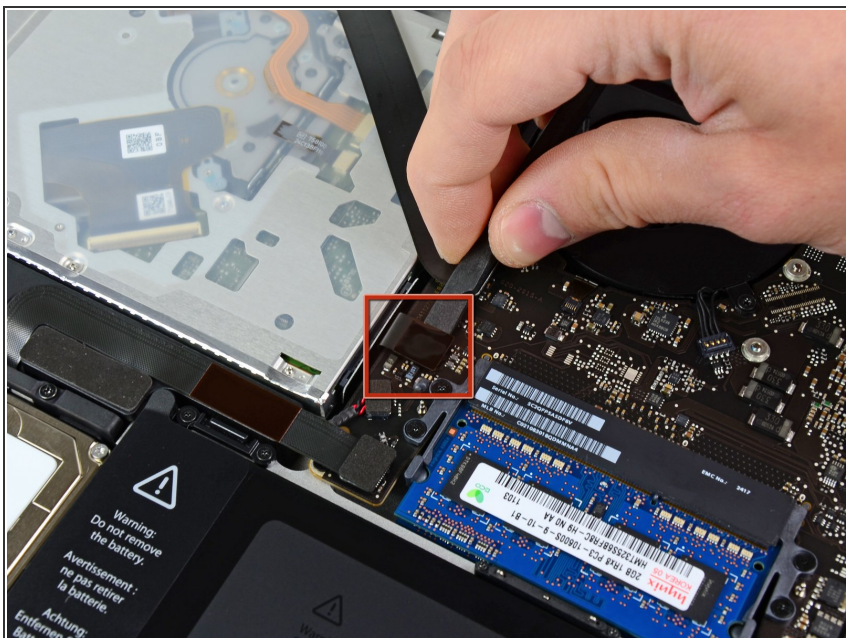
⚠ 基板からコネクタを外す際に、ケーブルを持ち上げないでください。ケーブルは基板の平面と平行に引っ張ります。

手順 6



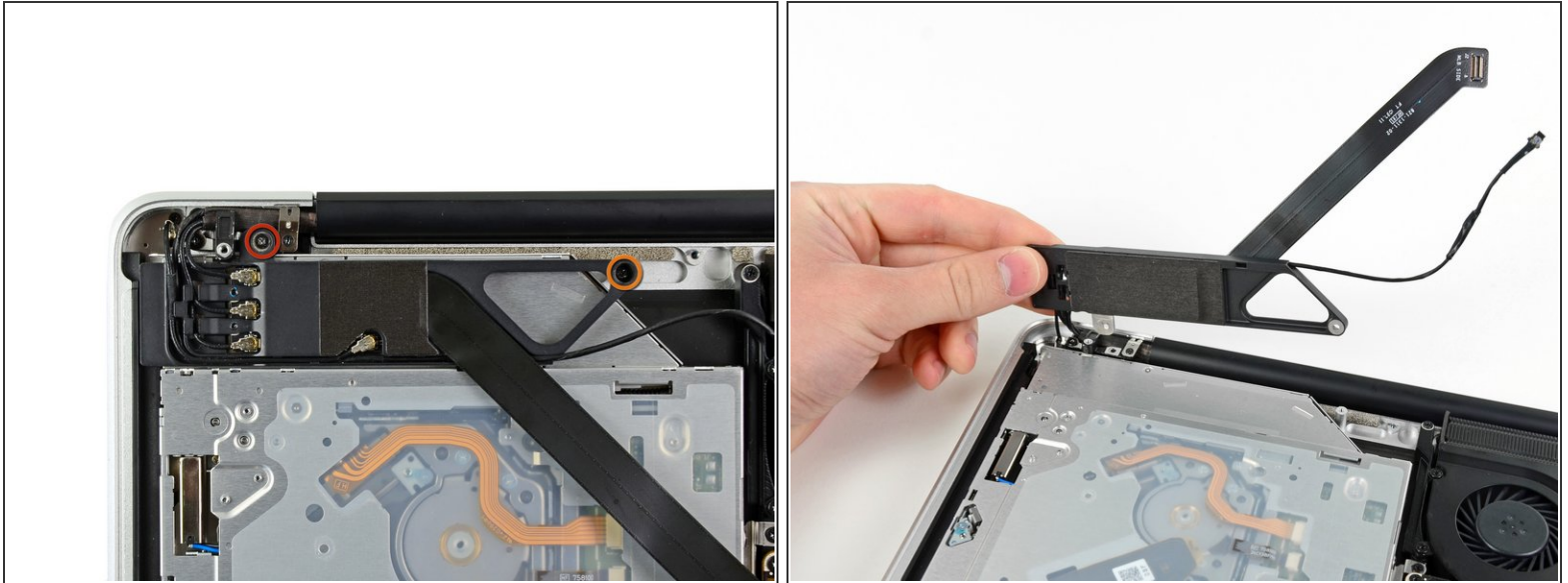
- スパッジャーの平面側先端を使って、基板上のソケットから AirPort/Bluetooth を引き離します。

手順 7



- スパッジャーの平面側先端を使って、基板上のソケットから光学ドライブコネクタを引き離します。

手順 8

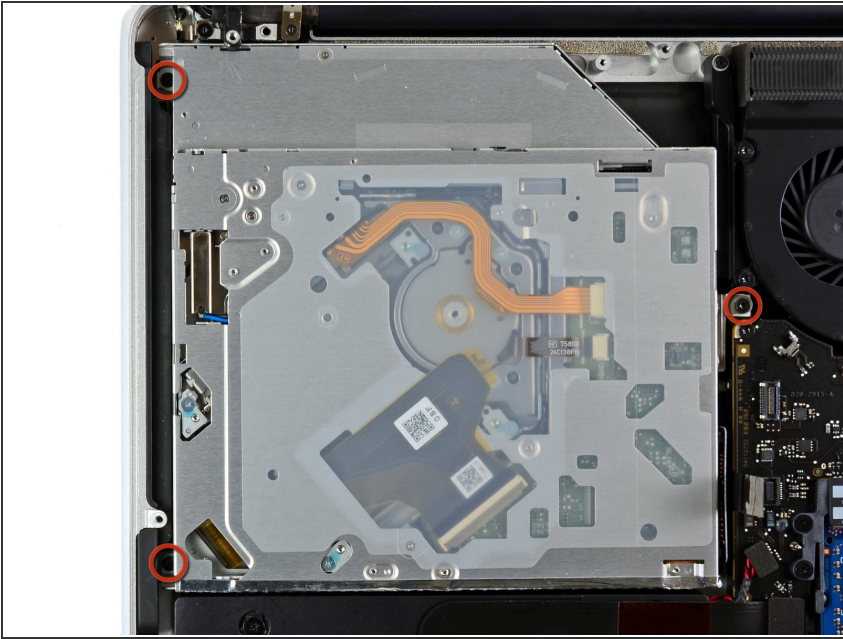


- 次の2つのネジを外します。

⚠ これらのネジは通常とは違って滑りやすいためご注意ください。ネジを外す際にはしっかりと下に押し込みます。作業を始める前に下のコメントを参照してください(英語)。

- 8.6 mm プラスネジ—1本
- 3.9 mm プラスネジ—1本
- 下部ケースからAirPort/Bluetooth ボードハウジングを手に取り、(AirPort/Bluetooth ケーブルがまだ装着されたまま)回転させます。

手順 9



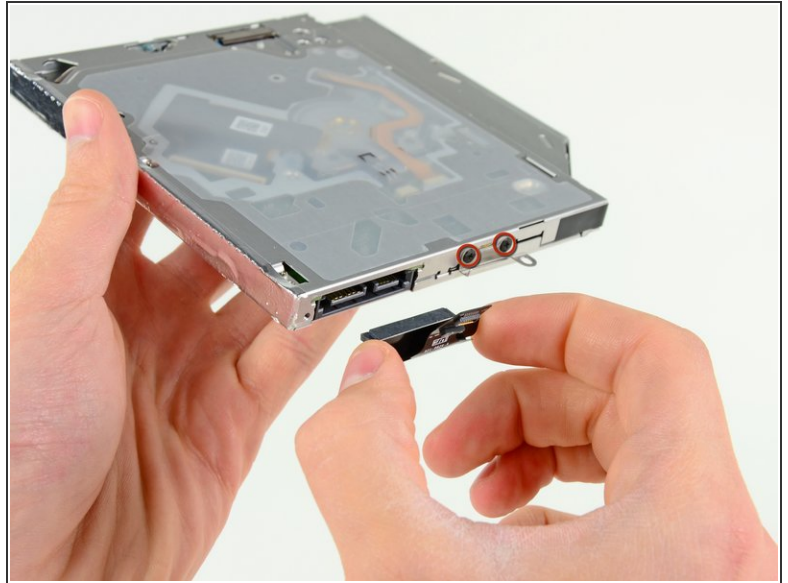
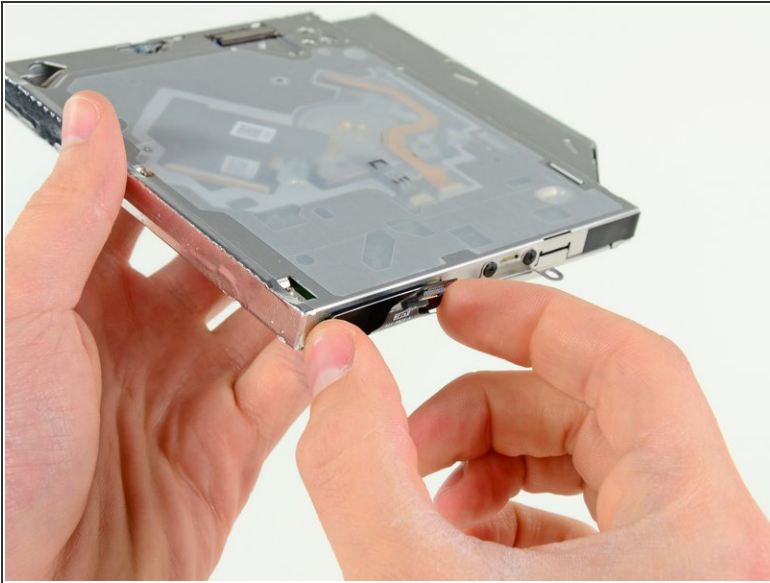
- 上部ケースに光学ドライブを固定している3.5 mm T6トルクスネジを3本外します。

手順 10



- 光学ドライブコネクタ付近の光学ドライブを持ち上げて、上部ケースから離してデバイスから取り出します。

手順 11 — 光学ドライブケーブル



- 光学ドライブから光学ドライブケーブルを引き抜きます。

⚠ ケーブル自体ではなく、コネクタの端を持ってください。

- 小さなメタル製マウンティングブラケットに固定された、2本の黒色#0プラスネジを外します。このブラケットを新しい光学ドライブや[ハードドライブの筐体](#)に移してください。

手順 12 — 光学ドライブ



- 光学ドライブが残ります。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。